

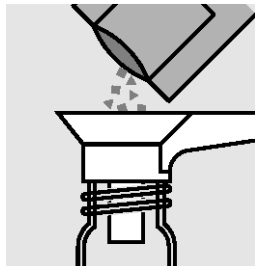
窒素、全 HR

プログラム番号

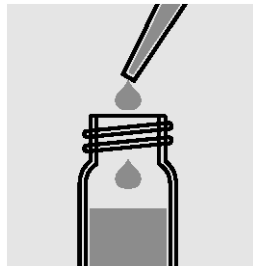
7320

WTW モデル番号	Ntot2 TC (HR)
分類:	KT(反応セル試験)
セル:	16 mm
測定範囲:	10~150mg/l N

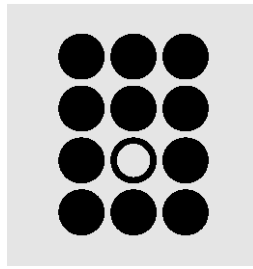
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



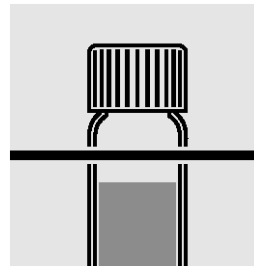
1. VARIO TN 過硫酸塩試薬の粉末パックを TN 水酸化物 HR 分解セルに入れます。



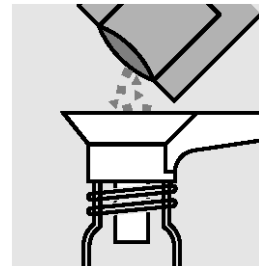
2. ピペットで 0.5ml の試料を加え、ねじぶたでセルを閉じて、少なくとも 30 秒間よく振ります。少量の固体物が溶け残ることがあります。



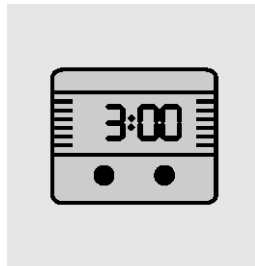
3. リアクターを 120°C に設定して、セルを 30 分間加熱します。



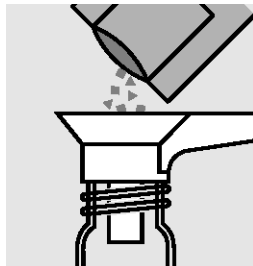
4. リアクターからセルを出し、セルラックに置いて温度を下げます。



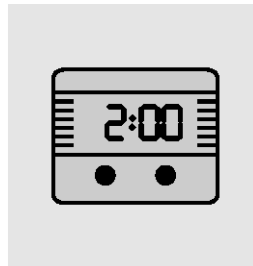
5. VARIO TN 試薬 A 粉末パックの中身を加えます。ねじぶたでセルを閉じ、少なくとも 15 秒間混合します。



6. 3 分間放置して反応させます。



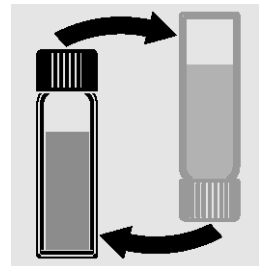
7. VARIO TN 試薬 B 粉末パックの中身を加えます。ねじぶたでセルを閉じ、少なくとも 15 秒間混合します。



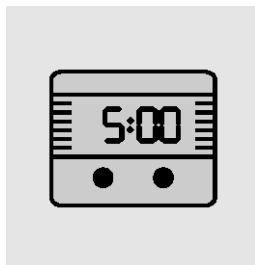
8. 2 分間放置して反応させます。



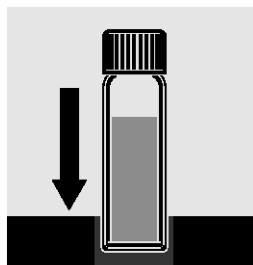
9. 調製した試料をピペットで 2.0ml 取り、TN 酸 LR/HR(試薬 C)に加え、ねじぶたでセルを閉じてください。



10. セルを慎重に振とうして(10 回、すなわち約 30 秒間)中身を混合します。注意、セルは高温になります。



11. 5 分間放置して反応させます。



12. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:
試薬を加える前には、毎回パウダーファンネルを徹底的に洗浄してください。

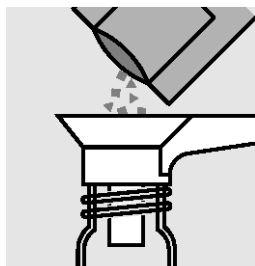
窒素、全 LR

プログラム番号

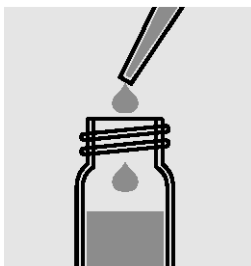
7319

WTW モデル番号	Ntot1 TC (LR)
分類:	KT (反応セル試験)
セル:	16 mm
測定範囲:	0.5~25.0 mg/l N

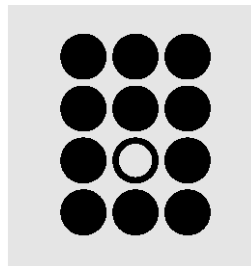
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



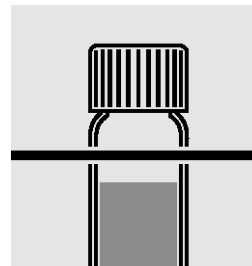
1. VARIO TN 過硫酸塩試薬の粉末パックを TN 水酸化物 LR 分解セルに入れます。



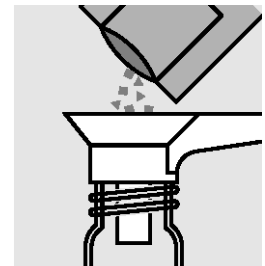
2. ピペットで 2.0ml の試料を加え、ねじぶたでセルを閉じて、少なくとも 30 秒間よく振ります。少量の固体物が溶け残ることがあります。



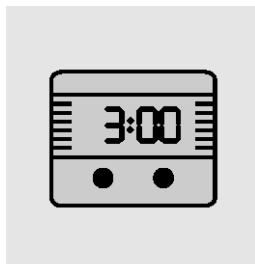
3. リアクターを 120°C に設定して、セルを 30 分間加熱します。



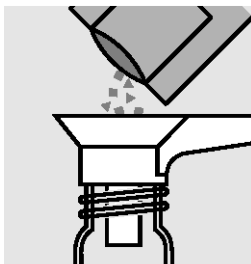
4. リアクターからセルを出し、セルラックに置いて温度を下げます。



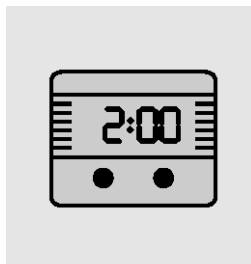
5. VARIO TN 試薬 A 粉末パックの中身を加えます。ねじぶたでセルを閉じ、少なくとも 15 秒間混合します。



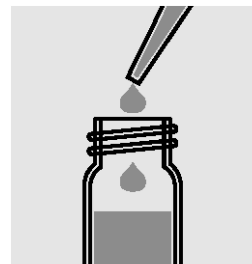
6. 3 分間放置して反応させます。



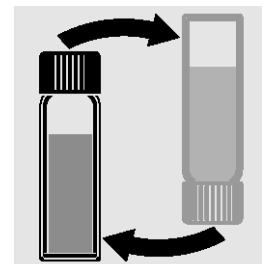
7. VARIO TN 試薬 B 粉末パックの中身を加えます。ねじぶたでセルを閉じ、少なくとも 15 秒間混合します。



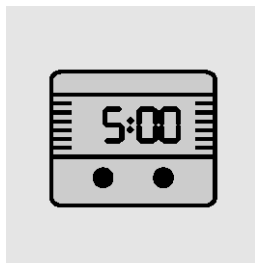
8. 2 分間放置して反応させます。



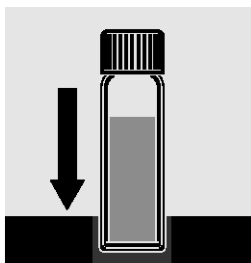
9. 調製した試料をピペットで 2.0ml 取り、TN 酸 LR/HR (試薬 C) に加え、ねじぶたでセルを閉じてください。



10. セルを慎重に振とうして (10 回、すなわち約 30 秒間) 中身を混合します。注意、セルは高温になります。



11. 5 分間放置して反応させます。



12. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:
試薬を加える前には、毎回パウダーファンネルを徹底的に洗浄してください。